

事務事業評価(平成26年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H26 事業概要	H26 事業実績	H26決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H26 目標	H26 実績	H27 目標	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性	
																									必要
57	新居支所	新居支所	02	01	19		新居地域センター管理運営費	利用しやすく、安全で快適な活動拠点施設として、市民の社会教育、自治振興、文化振興などのための場とする。	貸館としての受付、調整、管理業務及び施設、設備の維持管理を行う。	貸館業務 開館日数：307日、利用件数：2,927件、延利用者数：57,237人 各所修繕等	24,267	年間延べ利用者数	人	47,000	57,237	58,000	A	A	A	B	A	A	新居地域の市民活動の拠点として必要な施設である。	継続	
580	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	★	高齢者教育の推進事業	高齢者が健康で元氣な生活を送ることができるよう、生きがいづくりの場を提供する。	高齢者の仲間作りと時代に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資すべき学習活動の場を展開し、老人福祉の向上に役立てる。	・寿大学 市内8地区の老人クラブを中心に開設し、いきいき健康教室・防災教室・施設見学等を開催した。 420人参加 ・海鳴学園 高齢者の学習の場として、生涯大学（海鳴学園）を運営した。 1年生30人、2年生20人、大学院生17人	985	参加者数	人	475	487	475	A	A	B	B	A	A	高齢者の教育を推進するためには必要。	継続	
582	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	★	生涯学習の推進	学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。	生涯学習指導者の人材登録リストを更新、追加するとともに、学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。	・生涯学習情報提供事業 生涯学習指導者の人材登録リスト数 219件 ・成人活動支援事業 新居町婦人会、新居町社年会連絡協議会の活動に対し補助をした。 ・市民文化講座事業 文化協会に市民を対象に文化講座の開催を委託した。 12講座	452	達人登録人数	件	250	219	250	C	A	A	A	A	A	A	生涯学習を幅広く、推進するためには必要	継続
589	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03	★	西部公民館等管理運営事業	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。	公民館の施設維持管理事業 公民館活動に供するため、西部公民館における各種委託管理を実施。	非常照明修繕など維持修繕や管理運営を実施。	17,523	施設利用者数	人	41,500	41,529	41,600	B	A	A	B	A	A	地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	継続	
590	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03		講座及び催し物	地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与する。	講座等の開設事業 公民館活動の推進と市民意識の向上を図るため、講座等の開設を実施。	男の料理講座（前期） 受講者数 10人 やさしいタイ式ヨガ講座（前期） 受講者数 19人 小筆入門講座（前期） 受講者数 13人 スタミナUPレシピ講座（前期） 受講者数 14人 高齢者のためのレクダンス講座（前期） 受講者数 15人 二胡講座（前期） 受講者数 14人 二胡講座（後期） 受講者数 7人 リラックスヨーガ講座（前期） 受講者数 14人 英語で「くまがり」あそび！（後期） 受講者数 5人 やさしい料理教室（後期） 受講者数 16人 パッチワーク入門入門講座 受講者数 11人 西部公民館まつり 参加者 3,000人	812	講座受講者数	人	1,000	850	1,000	A	A	B	A	A	A	A	地域活動をの発表の場や生涯学習を推進するためには必要。講座内容等の検討が必要	継続
591	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03		公民館運営審議会の開催と委員の研修	社会教育法第29条第1項の規定により湖西市立公民館運営審議会を置く。	公民館における各種事業の企画実施につき、調査審議を実施。	公民館運営審議会 3月13日 開催	31								A	A	A	A	法的に決められているため必要。	継続	
592	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	03		公民館活動の推進	公民館活動の推進のため研修や情報交流を行う。	静岡県公民館連絡協議会主催の研修会に参加。	静岡県公民館連絡協議会 4月24日 公民館主事等研修会 6月18日	141								B	B	A	B	B	職員が公民館事業に必要な研修を行うものであるため必要	継続
603	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	05		講座及び催し物	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。	教養講座を開設し、青少年の余暇活動の推進や知識の向上を図るための講座を開催する。	・料理・陶芸・華道・書道・バドミントン等を勤労青少年教養講座を前期、後期にそれぞれ10～15回実施した。 延べ29講座 受講生 380名 ・一般講座、短期講座として季節のお菓子作り等を実施した。12講座 受講生 380名 ・利用者協議会を中心にホーム祭を開催し、講座生、サークルの展示やバザーを実施した。 500人参加	2,649	講座利用者総数	人	4,000	3,593	3,600	A	B	B	B	B	B	B	勤労青少年の余暇の利用や教養を身につけるためには必要。 講座内容等の検討が必要。	継続
605	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	05	★	勤労青少年ホーム管理運営費	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。	勤労青少年ホームの維持管理を行う。	勤労青少年の福祉の増進のため施設の維持管理を行った。 運営協議会委員8名、任期2年、年間2回開催した	3,601	施設利用者数	人	8,000	7,688	7,800	A	A	B	A	A	A	B	勤労青少年の余暇の利用や教養を身につけるためには必要である。	継続
624	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	★	北部地区多目的研修施設管理運営事業	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。	北部地区多目的研修集会施設の維持管理 研修、講座開催等に供するため施設の維持管理を実施。	維持修繕や管理運営を実施。	8,983	施設利用者数	人	15,000	16,916	17,000	B	A	A	B	A	A	地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	継続	
625	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08		講座及び催し物	農村地域の住民の健康保持及び生活の向上並びにコミュニティ活動を図る。	北部地区（知波田、入出）住民の農業振興、健康保持及び生活の向上並びにコミュニティ活動の高揚を図る。	中高年からのリズム健康体操講座（前期） 受講者数 15人 中高年からのリズム健康体操講座（後期） 受講者数 23人 海外用英会話基礎講座 受講者数 9人 和食料理講座 受講者数 14人 湖西市の名所・史跡学習講座 受講者数 19人 ママと楽しくリズムあそび講座 受講者数 20人 食べられる珍味「野草料理」講座 受講者数 12人 エコラフト講座 受講者数 9人 食べられる珍味「野草料理」講座 受講者数 14人 味噌づくり 受講者数 11人 そばうち体験講座 受講者数 6人 知波田小支援講座 受講者数 延べ194人 北部多目的センターまつり 参加人数 2,050人	575	講座受講者数	人	1,200	859	900	C	A	A	B	A	A	地域活動をの発表の場や生涯学習を推進するためには必要。講座内容等の検討が必要	継続	

事務事業評価(平成26年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H26 事業概要	H26 事業実績	H26決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H26 目標	H26 実績	H27 目標	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性	
																									必要
626	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08	★	南部地区構造改善センター管理運営事業	利用者に不便をかけないように、不具合箇所の修繕や、備品の購入など適正な施設の維持管理を行う。	南部地区構造改善センターの維持管理 研修、講座開催等に供するための施設の維持管理を実施。	維持修繕や管理運営を実施。	9,157	施設利用者数	人	37,000	35,558	36,000	A	A	A	B	A	A	地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	継続	
627	教育委員会事務局	社会教育課	10	06	08		講座及び催し物	農村地域の住民の健康保持及び生活の向上並びにコミュニティ活動を図る。	南部地区(主に白須賀地域)住民の農業振興、健康保持及び生活の向上並びにコミュニティー活動の高揚を図る。	ふるさと講座(前期) 受講者数 21人 楽しいごはん講座(前期) 受講者数 19人 ボディメイキング講座(前期) 受講者数 9人 男の腰痛改善教室(前期) 受講者数 10人 ゆかたの着付け講座(前期) 受講者数 9人 花遊び講座(前期) 受講者数 10人 ゴルフ入門講座(前期) 受講者数 22人 ウェーブリングストレッチ(後期) 受講者数 14人 太極拳入門講座(後期) 受講者数 8人 ふたりヨガ楽法講座(後期) 受講者数 9人 お正月を飾ろう(後期) 受講者数 13人 手前みそ講座(後期) 受講者数 10人 をつかむお菓子作り講座(後期) 受講者数 6人 ジュニアフロンティア講座 受講者数 46人 南部改善センターまつり 参加人員 700人	560	講座受講者数	人	1,050	1,004	1,050	A	A	A	B	A	A	地域活動をの発表の場や生涯学習を推進するためには必要。講座内容等の検討が必要	継続	
629	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館運営事業	市民の情報拠点としての充実を図る	図書や雑誌等の資料の充実	より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスに努めた。 図書:購入 5,332冊 雑誌:購入 1,186冊 視聴覚資料:購入 115点	28,926	入館者数	168,000人	人	168,000	143,268	155,000	B	A	A	A	A	A	市民の情報拠点として推進するためには必要。	継続
630	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館施設維持管理事業	快適な施設環境を整える	設備の保守・改修、システム機器の維持・管理	図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行った。 図書館管理システムの保守(ハード、ソフト) 各種設備の保守 児童コーナー照明器具修繕(LED化)	15,455	管理運営上支障なく開館された日数	302日	日	302	302	303	A	A	A	B	A	A	事業内容が概ね適切な事業である	継続
631	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館活動推進事業	子供をはじめとする読書活動の充実を図る	読み聞かせ等のイベント開催	図書館ボランティアの自己啓発及び育成とともに読書普及活動を行った。 ブックスタート、幼児向け読み聞かせ会、集客イベントの開催	1,731	イベント開催回数	146回	回	146	147	147	A	A	A	A	A	A	読書活動を推進するためには必要。	継続
632	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館運営事業	市民の情報拠点としての充実を図る	図書や雑誌等の資料の充実	より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスに努めた。 図書:購入 2,191冊 雑誌:購入 683冊 視聴覚資料:購入 60点	12,584	入館者数	107,000人	人	107,000	94,986	105,000	B	A	A	A	A	A	市民の情報拠点として推進するためには必要。	継続
633	教育委員会事務局	図書館	10	06	09		図書館施設維持管理事業	快適な施設環境を整える	設備の保守・改修	図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行った。 各種設備の保守	7,652	管理運営上支障なく開館された日数	301日	日	301	301	303	A	A	A	A	A	事業内容が概ね適切な事業である	継続	
635	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	社会体育振興事業	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。	社会体育振興のためスポーツ推進審議会委員の意見を聴いて基本計画を定め、スポーツ推進委員と共に各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。	スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ推進計画、健康づくり事業推進について審議委員の意見を伺った。 ニュースポーツ講習会(テカスポテニス、サンサンバレー)912人	15,883	ニュースポーツ参加人数	人	1,250	912	1,000	A	A	B	B	B	A	A	スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、市が継続して事業を実施する。	継続
636	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	運動公園等維持管理事業	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。	湖西運動公園、榎田多目的運動広場及び北部地区運動広場の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等の維持管理を行う。	運動公園野球場内外野壁面防護マット新設工事やバックスクリーン壁塗装などの修繕を行った。	44,087	利用者数	人	60,000	44,592	50,000	A	A	B	B	A	A	基本計画に掲げた事業が、年次ごとに着実に進展できるように見直しを図りながら進める。	継続	
637	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	みなと運動公園維持管理事業	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。	みなと運動公園の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等維持管理を行う。	児童公園遊具の修繕、野球場防球ネットなどの修繕を行った。	6,474	利用者数	人	16,000	15,585	16,000	A	A	B	B	A	A	国有財産用地であるみなと運動公園は、現行の内容で保全を図りながら、継続していく。	継続	
638	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	新居社会体育施設管理運営事業	新居社会体育施設の維持管理に努め、市民が安全で安心して利用できるようにする。	新体育館の建設工事(鉄筋コ・2階建、1,986.60㎡)、外溝工事の完成。 新居球場、弓道場を使用者が快適かつ安全に競技できるように施設の維持管理を行う。	新体育館建設工事、外溝工事を平成26年9月12日に完成、オープニングイベントを9月29日に開催、10月1日から一般開放を行った。	403,915	利用者数	人	65,000	37,635	40,000	A	A	B	B	A	A	新体育館は予定通り完成しオープンした。旧体育館利用者は学校施設等で活動を行っていた。今後は、有効利用するために利用形態等を実施する必要がある。	改善(その他)	
639	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	01	★	複合運動施設管理運営事業	住民サービスの向上と経費の削減を図るため、民間の指定管理制度を導入する。	アメニティプラザの中核施設として、温水レジャープール、アリーナ等を管理運営する。	子ども水泳教室を増設、大人教室のアロマビューティ・Oyz運動スクールの教室を新設し、参加者増が見られた。修繕では、メインアリーナ外部鉄骨の塗装などを行った。	161,097	利用者人数(レジャープール、トレーニングルーム、浴室、メインアリーナ、サブアリーナ)	人	300,000	300,780	301,000	A	A	A	A	A	A	A	民間事業者の持つ能力を活用することにより、住民サービスの向上と管理経費の削減を目指しているが、利用者の増加は見られるものの光熱水費に関しては、単価の上昇に伴い、コストが増大傾向にある。	継続
640	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	スポーツ普及推進及び育成事業	スポーツに親しみを持ち、生涯スポーツの確立のため、参加者数を増やす。	市民のスポーツ活動を推進するため、各種事業を行う。	みんなのスポーツに前期:7教室143名・後期:4教室82名の受講参加があった。 湖西市体育協会に16大会を委託した。 スポーツ少年団6種目に20回の交付金を交付した。	5,437	受講者数	人	8,200	6,850	7,000	A	A	A	B	B	A	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。	改善(その他)	
641	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02		ジュニアスポーツ育成事業	生涯スポーツの基礎の確立及び競技力の向上	生涯スポーツの基礎の確立及び競技力の向上を目的とし、中学生を対象に学校の枠を外して開放したスポーツクラブの活動を推進する。	ジュニアスポーツクラブ推進委員の指導により、野球:79名・サッカー:20名・ソフトテニス:3名の3種目で、102人が参加した。	675	参加生徒数	人	260	102	200	A	A	B	B	B	A	生涯スポーツの基礎を確立できる「ジュニアスポーツ育成事業」を中学生対象に推進することによって、明るくい人格形成や競技力向上が期待できるため、継続して実施していく。	改善(その他)	
642	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02		学校体育施設開放事業	生涯スポーツの推進・普及のため、利用団体・利用者の増加を図る。	学校の体育施設を地域住民に開放し、健康づくりの場を広げる施設数:小学校6校、中学校5校、高校1校、幼稚園1園	市内学校体育施設を開放し、住民がスポーツを通じて交流する場を提供した。 運動場:595回 27,196人 体育館:2,814回 68,716人 武道場:796回 13,451人 クラブハウス:198回 833人 幼稚園:120回 4,179人	1696	利用者数	人	105,000	114,375	120,000	A	A	A	B	A	A	市民がスポーツに親しみ利用することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。	継続	
643	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02		高齢者の健康生きがいづくり事業	高齢者の健康保持・体力増進、ストレス解消及び仲間づくりを図る。	高齢者社会が進化する中、高齢者の健康保持・体力増進やストレス解消などを図るため、いつでも、どこでも、だれでも生涯を通じてスポーツに親しむことができる環境づくりを推進する。	事業主体となる老人クラブ「スポーツ愛好部」役員と計画運営について協議し、大会等を開催した。 開催内容:ベタンク(2回)ラージボール(2回)ベタボード(2回)クラウンドゴルフ(3回)輪投げ(1回)奉仕作業(3回)	69	大会参加人数	人	1,800	1,708	1,800	A	A	B	B	B	A	高齢者の方たちが安心して誰でも気軽にスポーツに親しみ、楽しむことができることから、市が継続して事業を支援していく必要がある。	継続	

事務事業評価(平成26年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H26 事業概要	H26 事業実績	H26決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H26 目標	H26 実績	H27 目標	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性		
																									必要	有効
644	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	コーちゃんフェスティバル	市民のふれあいや心身の健康増進を図る。	誰でも手軽に出来るスポーツの普及に努めるとともに、スポーツイベントや大会を開催して、市民のふれあいや心身の健康を図る。	新居体育館オープニングイベントに合わせ開催し、243名の参加があった。	97	参加人数	人	300	243	300	A	A	B	B	B	A	誰でも気軽に参加できるスポーツ種目を選択して実施し、参加者から好評を得たが、競技種目への参加者が少ない。	改善(その他)		
645	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	静岡県市町対抗駅伝競走大会	県内全市町が参加する駅伝大会に出場し、選手及び関係者の交流を図るとともに、競技力の向上と本市のPRに努める。	市町対抗による駅伝大会に参加し、競技力の向上を図るとともに県内市町との交流を図る。	大会運営を市大会実行委員会に委託した。大会では、市の部において27チーム中第17位であった。	1,332	強化練習回数 参加人数	回 人	35 70	30 65	35 70	A	A	B	A	A	A	A	学校からの推薦による候補選手は児童・生徒の少子化に伴い、減少傾向にあるが、関係スタッフの熱意と努力により顕著にその成果が出てきている。	継続	
646	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	湖西市駅伝大会	競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民の触れ合いを深め、心身の健康を図る。	駅伝大会を通し、市民の競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民のふれあいを深め、心身の健康を図る。	参加チーム:86チーム(一般36・高校男子16・中学男子13・特別参加8・一般及び高校女子4・中学女子8・招待1)	1,899	参加数	チ ム	100	86	100	A	A	A	B	A	A	A	平成23年度から市外からの参加チーム数を20チームに制限したことにより、市内チームがエントリーしやすくなった。今後は、参加しやすい距離、チーム編成を考慮しながら、実施をしていく。	継続	
647	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	02	★	室内棒高跳湖西大会	日本陸連公認の体育施設を活用し、日本トップクラスの選手を招集して開催する。また、近隣中、高校生のレベルアップを狙い、記録会を開催する。	日本陸連公認のアリーナを活用して日本トップクラスの選手を招集し、開催する大会である。近隣の中高校生選手のレベルアップを狙い、記録会を開催する。	大会参加選手(男子:13名)、記録会参加選手(一般男子:8名、高校男子:29名、中学男子:41名、一般女子:5名、高校女子:11名、中学女子:13名)があった。	212	参加人数:(大会・記録会)	人	90 350	120 300	100 350	A	A	A	B	A	A	A	A	選手達は、環境の整ったアメニティプラザに会場が変更されたことにより、競技力向上につながっているが、市民からすると会場までの公共交通機関がないため、不便をきたしている。	継続
648	教育委員会事務局	スポーツ推進課	10	07	03		勤労者体育センター管理業務	施設・スポーツ機器等点検を行い、体育施設が安全で利用しやすい状態を保持する。	勤労者体育センター使用者が快適かつ安全に競技できるように施設の維持管理を行う。	玄関出入口ドア、体育室器具庫ドアなどの修繕を行った。	5,333	利用者数	人	34,000	38,965	39,000	A	A	B	B	A	A	A	市民がスポーツに親しみ、交流を深める格好の施設であり、年間を通じて空きのない状況が続いているが、築後30年以上経過していることから、中・長期的な見直しの計画を検討する必要がある。	継続	